

10/18

赤口 金

**旬のもの** 橙(ダイダイ)

ダイダイは、インドのヒマラヤ地方の原産で古くに中国から渡来しました。世界中で広く植栽されていてヨーロッパではサワーオレンジと言われて親しまれています。

ダイダイの果実は、正月の飾りつけには欠くことができないもので、ダイダイの名前の由来には果皮が正月ころには黄金色になり、黄金(こがね)の意味を兼ねて、代々栄えるという意味から、しめなわの飾りにつける風習があります。

## フラフープの日

1958(昭和33)年のこの日、日本で初めてフラフープが発売されました。当時の価格は1本270円(子ども用200円)で、1ヶ月に約80万本を売り上げました。各地の販売店には行列ができ、一時は品薄になるほど一世を風靡しました。現在は健康維持やダイエットなどの効果が期待され、再び注目を集めています。

## 冷凍食品の日

1986(昭和61)年、日本冷凍食品協会が制定しました。冷凍の「とう(10)」につながることで、冷凍食品の品質を保持するのに最適な温度が $-18^{\circ}\text{C}$ であることから10月18日となりました。

10/19

先勝 土

**旬のもの** べったら漬

べったら漬とは大根を塩で味付けしてから、米麴や砂糖などにつけたもので、その甘味と歯ごたえを好む人も多いようです。べったら市の開かれるころ(今日は東京日本橋のべったら市の日です)が、ちょうどべったら漬の食べごろで、昔はこの10月19日がべったら漬の日とされていました。

## バーゲンの日

1895(明治28)年のこの日、東京の大丸呉服店が冬物の大売出しを開催し、これが日本初のバーゲンセールだったことに由来して制定されました。バーゲンという言葉は「値段交渉をする」という意味のフランス語から派生したと言われており、パリにある世界最初の百貨店、ボン・マルシェ百貨店によってシステムが確立されたと言われています。

## 住育の日

「じゅう(10)いく(19)」の語呂合わせと、10月が「住宅月間」であることから設けられました。2008(平成20)年、NPO法人日本健康住宅協会が「住育」即ち住宅についての教育の大切さをアピールするために制定しました。